

近畿地方整備局
資料配布

配布 日時	平成17年4月22日(金) 10時00分
----------	-------------------------

件名	大滝ダム貯水池斜面再評価検討委員会 による「現地検討会」を開催します。
----	----------------------------------------

取り扱い	制約なし
------	------

配布場所	近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ 奈良県政クラブ 五條市政記者クラブ
------	-----------------------------------------------

問合せ先	国土交通省近畿地方整備局 紀の川ダム統合管理事務所 副所長(技術) 服部 龍雄 電話07472-5-3013(直通)
------	------------------------------------------------------------------

大滝ダム貯水池斜面再評価検討委員会 による「現地検討会」を開催します。

1、開催内容

大滝ダムでは、白屋地区での地すべり現象を踏まえ、白屋地区以外の貯水池斜面において、より詳細な地形・地質調査を実施し、貯水池斜面の再評価を行うため「大滝ダム貯水池斜面再評価検討委員会」を平成17年3月25日に設立し、検討を進めているところです。

今回の「現地検討会」は、白屋地区以外の貯水池斜面の詳細な地形・地質の調査に先立ち、白屋地区での地すべり現象を現地で再確認し、その視点で貯水池斜面の観察を実施します。

2、開催概要

1. 開催日時

平成17年4月26日(火) 13:00～17:00

平成17年4月27日(水) 9:30～14:00

2. 集合場所

紀の川ダム統管理事務所 大滝ダム管理支所

(奈良県吉野郡川上村大字大滝1051 Tel07465-3-2601)

3. 内容

白屋地区での地すべり機構の再確認(現地)

白屋地区以外の貯水池斜面の観察(現地)

次回委員会の開催に向けた調整・審議(大滝ダム管理支所)

3、その他

現地調査後(27日)、大滝ダム管理支所1F会議室にて「記者会見」を実施します。(14:00～14:30)

現地調査中は、撮影をご遠慮願います。

現地調査の結果は、後日、事務所ホームページで公開します。

(<http://www.kkr.mlit.go.jp/kinokawa>)

参考資料

「大滝ダム貯水池斜面再評価検討委員会」 について…

1、委員会設立目的

大滝ダムは平成15年3月17日に試験湛水を開始しましたが、白屋地区斜面において亀裂が発生しました。

現在、白屋地区では「大滝ダム白屋地区亀裂現象対策検討委員会」(委員長：渡 正亮)での審議を経て、押え盛土を主工法とする本格的な対策工事の着手に向けた準備を進めているところです。

本委員会は、白屋地区での亀裂現象を解明するために得られた知見を生かし、白屋地区以外の貯水池斜面において、より詳細な地形・地質調査を実施し、貯水池斜面の再評価を行うことを目的とするものです。

2、委員会メンバー

千木良 雅弘 (京都大学 防災研究所 教授)

吉松 弘行 (日本地すべり学会 副会長)

平野 勇 (独立行政法人 土木研究所 地質官)

安田 成夫 (国土技術政策総合研究所 ダム研究室長)

佐々木 靖人 (独立行政法人 土木研究所 上席研究員[地質])

藤澤 和範 (独立行政法人 土木研究所 上席研究員[地すべり])